

かっぱの通信

2014年 7月 5日

vol.103

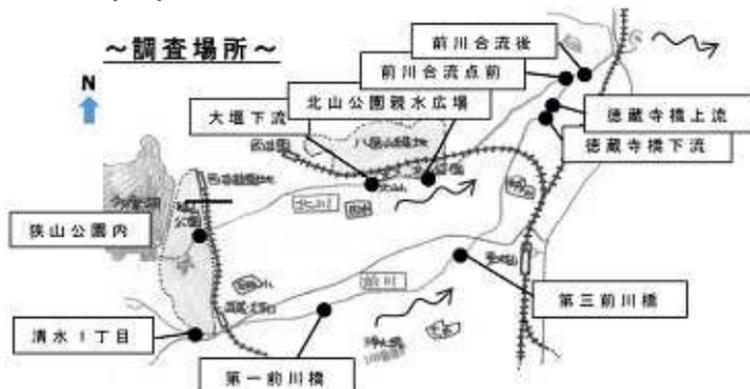
梅雨空
雹・雷・猛暑
天気毎日関心号

発行 北川かっぱの会

<http://homepage3.nifty.com/kitagawakappanokai/>

<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

8/3(日) 北山わんぱく夏まつり まもなくです!



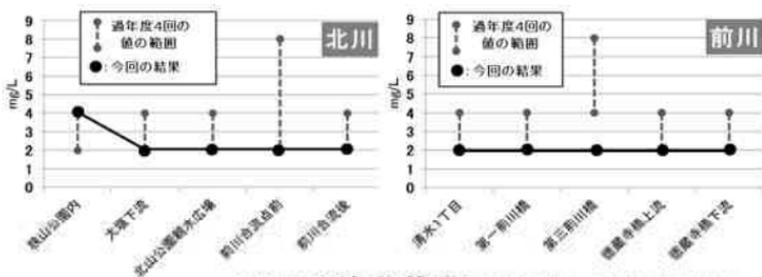
報告 「全国一斉水質調査」に参加しました

6月8日(日)に、国交省後援の「第11回身近な水環境全国一斉調査」に参加しました。あいにくの雨模様の中、精鋭?7名を3班に分けて、市内を流れる河川のうち、北川と前川各5地点(例年通り)で水質調査を行いました。

かっぱの会担当の調査場所である北川と前川は、空堀川や、埼玉県から流れ込む東川とともに、荒川・隅田川水系の新河岸川支流です。調査場所では、水温や流量推定のための測定を行った後、2Lのペットボトルで水を持ち帰り、回田公民館で透視度の測定やパックテストなどによる水質測定を行いました。パックテストというのは、ポリチューブに調べたい水を吸い込ませ、予め封入されている試薬と反応させ、その発色の状況で水質を調べる方法で、調べたい項目別のポリチューブを使います。

【調査結果概要】COD(化学的酸素要求量):有機物量(汚れ)の目安ですが、狭山公園が4mg/Lであった以外、すべての地点で2mg/Lで、有機物量だけでみると、この量は水温次第ですが、アユやマスが棲める値でした(水の汚れに強いコイやフナは5mg/L位まで大丈夫...)

pH：水の酸性～アルカリ性の度合いのことで、最下流の前川合流後で 9.0 と高め（アルカリ性側）でした



CODの流程推移 (両図とも右が下流方向)

が、他は 7.5 でほぼ中性。

マイクロ-メス

EC (導電率)：電気の通り易さで、単位は $\mu S/cm$ 、小型の導電率計で測りますが、主に水に溶け込む無機物量の目安となり、雨水で 10 ~ 30、河川の上流で 50 ~ 100 位です。今回、前川 165 ~ 200、北川 182 ~ 260 で、どちらも最上流で最小値でした。最終処分場のゴムシートからの汚染水漏れの診断などでよく耳にする項目です。

NO₂-N(亜硝酸性窒素)・NH₄-N(アンモニア性窒素)：単位は mg/L。今回 NO₂-N が 0.005 ~ 0.01、NH₄-N が全地点 0.2 でした。両者ともに有機物の多い汚れた水で多く、酸化されて NO₃-N(硝酸性窒素)になります。これら窒素分は流れの先の海や湖の植物プランクトンの栄養になり、多すぎて「富栄養化」状態となると「赤潮」の原因になります。NH₄-N の例では上流のきれいな水で 0.05 以下、下流の汚れた水で 0.5 ~ 5 位とこのことですので、今回は良い値と考えます。

透視度：水の濁りの程度を示します。内径 3 cm の透明な管に調べる水を入れて、底にある基準となる目印の見える深さを調べます。今回、前川では全地点で 130cm 以上（使用機材の測定範囲以上）、泥底の部分が多い北川でも 68 ~ 115cm で濁りの少ない良い値でした。

【まとめ】

今年度は、特に前日までの多量の降雨の影響(効果)により、通常より川の汚濁成分が薄められた結果、何れの項目もかなり良い値(きれいな値)でした。北川と前川では、ここ5年間の調査日では最も「きれいな」状況であったと考えられます。やはり日常的にもっと水量を確保したいですね。(康)



水質調査測定風景

予告 アカミミガメ防除講習会



北川かっぱの会では、昨年より北山公園でアカミミガメの防除に取り組んでいます。このたびアカミミガメ防除講習会が開催されることになりました（主催；生態工房、協力；北川かっぱの会）。東村山駅西口「サンパルネ」で座学、北山公園しょうちゃん池で実技講習があります。講習費が必要ですが、受講者全員に、外来カメの教科書「アカミミガメ防除のすすめ方」が配布されます。北川流域の自然を外来種から守っていくために、皆様の参加をお待ちしております。

開催日：7月19日（土）13:00～17:45、7月20日（日）9:00～13:00（両日共にご参加下さい）

対象：行政、公園緑地、水辺保全系 NPO、生物調査会社、学生、ハス関係、水生植物関係者など。

内容：野外での実習、室内での座学

特別講師：小菅 康弘

氏（NPO 法人カメネットワークジャパン代表）による「在来カメの現状と外来カメ防除の意義」の話の他、北川かっぱの会からも「アカミミガメ防除への道のりとこれまでの成果」について話をします。

申し込み・連絡先：
「生態工房」のホームページから

<http://>

www.eco-works.gr.jp/

第3回

外来カメ捕獲に必要な知識や技術が習得できる！

アカミミガメ

防除講習会



水辺の動植物や農作物に被害を及ぼすアカミミガメ。

何とかしたい、でもどうしたらいいのかわからない…

この講習会でカメの捕り方や扱い方を学んで、いざ防除を始めよう！



2014年7月19日（土）・20日（日）



北山公園（東京都東村山市）

定員：10名

【主催】認定NPO法人 生態工房 【協力】北川かっぱの会

予告 8 / 3 (日) 第19回 北山わんぱく夏まつり

今年も「北山わんぱく夏まつり」の季節がやってきました。子供たちとともに、楽しい夏の日をすごしましょう。サポーターも含め、多くの方の参加をお待ちしています。なお、夏まつり関係の最新情報は、「かっぱブログ(検索;北川かっぱの会)」に掲載します。

10時～16時 (雨天中止;中止の場合は「かっぱブログ」に掲載)

会場 北山公園親水広場周辺、八国山

遊びメニュー カヌー体験、北川ウォーク+魚とり、ザリガニ釣り、八国山虫とりハイク、北川水族館、昆虫標本展示、草笛、紙芝居、木工細工など

展示・解説 北川流域の外来生物他

出店: 飲み物他



準備日程

ボランティア募集 性別、年齢、経験不問。

HP、ブログ(検索;北川かっぱの会)または直接会員にお知らせください

7/20(日)17:00～18:30 夏まつり実行委員会(茫々亭)

7/26(土)9:00～10:00 北川の堰き止め作業(ボランティアにより実施)

8/2(土)13:00～ 準備作業(北山公園他)

テント・椅子・テーブルの搬入、ザリガニ釣りの竹竿製作、カヌー会場の整備、立て看板の製作、印刷作業他

8/3(日)8:30～17:00 テント建て、カヌー乗船補助、釣り竿作り、魚捕り補助、外来生物捕獲・解説、後片付け他

8/4(月)9:00～10:00 北川の堰撤去作業(ボランティアにより実施)



2013年 7月～10月 活動スケジュール



ホ は ホランティア募集 の略

性別、年齢、経験不問。HP、ブログ(検索:北川かっぱの会)
または直接会員にお知らせください

定例川そうじ 毎月第2土曜 9-11時

7/12, 8/9, 9/13(土) ホ

集合: 北山小正門前

北山公園しょうちゃん池の

アカミミガメ駆除 ホ 小雨決行

7/19(土) 14:20 ~ 加アミ仕掛け

7/20(日) 10:10 ~ 回収

8/2(土) 16:00 ~ 加アミ仕掛け

8/3(日) 10:10 ~ 回収

9/12(金) 16:30 ~ 加アミ仕掛け

9/13(土) 9:00 ~、16:00 ~ 回収

川端会議 9/6(土) 10-12時

ふるさと歴史館。北山公園周辺の
環境整備について、市、市民、市
民団体の話し合いの場。誰でも参加
可能です。

アカミミガメ防除講習会

主催; 生態工房 協力: 北川かっぱの会

7月19日(土) 13:00 ~ 17:45

7月20日(日) 9:00 ~ 13:00

詳細は3頁を参照下さい

多摩湖緑地・原風景を守る会 活動日程

7/6、8/3(日) 9:00 ~ 12:00

7/19、8/16(土) 15:00 ~ 18:00

7/23(水) 第4水曜 15:00 ~ 18:00 夏場は、
暑いので午後の作業は 15 時からです。

畑にて維持管理作業 & 収穫

小学校土曜講座 ホ

北山小・八国山虫とりハイク

7/19(土) 午前 5:00 ~ 7:30

北山小正門前集合、雨天中止

北山小・北川魚とりと水底生物観察

9/13(土) 9:30 ~ 12:00 北山小正
門前集合

富士見・南台小トンボとりと北川の魚

9/13(土) 10:30 ~ 15:00 北山公園

北山小・トンボとりとヤゴいかだづくり

10/11(土) 9:00 ~ 12:00 トンボと
り、北山小集合

ヤゴいかだ作りは9月下旬予定

かっぱ定例会

9/13(土) 17:00 ~ 18:30 (茫々
亭) 10月 ~ 12月頃の活動予定を
中心に検討します。



第19回

北山わんぱく

夏まつり

8月3日(日)10時～16時

雨天中止

at 北山公園

カヌー体験、北川ウオーク
+ 魚とり、ザリガニ釣り
北川水族館、昆虫標本展示
草笛、紙芝居
八国山虫とりハイク他
出店もあります



主催：第19回北山わんぱく夏まつり実行委員会

後援：東村山市・東村山市教育委員会・国土交通省荒川下流河川事務所
柳瀬川流域ネットワーク・新河岸川流域川づくり連絡会

東村山市みどりの楽校・北川かっぱの会
連絡先：北川かっぱの会のホームページ

<http://homepage3.nifty.com/kitagawakappanokai/>

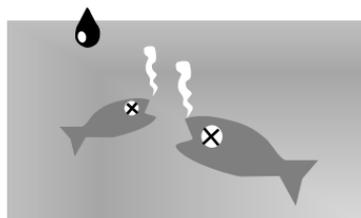


かっぱの楽校 生き物講座 73

何気なく水を汚していませんか？

本号1頁で、北川と前川の水質調査について記しましたが、良い機会なので水域への有機物量(汚れ)の付加と、コイやフナの棲める水質とのおおよその関係を知っておきましょう。

- ・マヨネーズ大さじ1杯分に対しては、風呂おけ13杯分ものきれいな水で薄めなくてはコイやフナは棲めません。
- ・コップ1杯の牛乳には風呂おけ13杯分、ビール1杯には同8.6杯分。
- ・おでんの汁200ccには同2.8杯分。
- ・みそ汁(具なし)1杯には同2.5杯分
- ・米のとぎ汁4回分計3Lには同2.9杯分。
- ・使った揚げ油500ccには、なんと風呂おけ560杯分!!



(風呂おけ1杯=水300L 出典:東京都環境局「とりもどそうわたしたちの川を海を」)

アユやマスなどが棲めるためには、もっともっと薄めねばなりません・・・下水処理場(今は水再生センターという)も家庭廃水の浄化に頑張ってくれていますが、自分たちでも食事の片づけ時には、煮汁などできるだけ残さないようにする、食器の油やマヨネーズ汚れは拭き取って燃えるごみにするなど、少しの努力で川や海の水質改善に貢献できますよ。(康)

報告 川端会議

5/17(土) 北山公園整備計画意見交換会(通称「川端会議」)が開催されました。当日の主な論点は以下の3点でした。

1つ目は、市から提示された北山公園内の除草計画案について、主に昆虫類や鳥類の生息環境を守る視点から意見交換を行いました。しょうちゃん池奥の湿地帯などについて十分な意思疎通ができたと感じました。



2つ目は北山公園の水確保策について市から新たな検討が報告されました。昨年、断念した深井戸に代わるもので、冬場でも水を確保するよう(流水にこだわらず止水域も含め確保する)検討する方向となりました。ただし、今年は予算がないので、実質的には来年度以降とのことです。

3つ目は絶滅の危機に瀕している

生き物の保全策について意見交換を行いました。特にトウキョウダルマガエルについては、早期に対策を講じていく必要があること、今後は関係者（市、西武・狭山丘陵パートナーズ、北川かっぱの会などの市民団体）と協議しながら、その保全策を講じていくこととなりそうです。



報告 第38回北川クリーンアップ

5/18(日)今年も爽やかな快晴に恵まれクリーンアップを実施いたしました。

今回は市の呼び掛けで、サッカークラブの中学生約40名に参加してもらうことができました。中学生の皆さんには、ゴミ拾いを通じて、少しでもボランティアを理解してもらえたのではないのでしょうか。今後も北川に関心を持って、継続参加してもらえれば幸いです。



半年でトラック2台分のゴミ

前川との合流地点は、生き物が沢山います（鯉は余計ですが）。今回は、石の下からナマズが愛嬌のある目と立派なひげを自慢げに見せてくれました。また、藻くず蟹を確認することができました。東京湾からはるばる来てくれたのでしょうか？



モクスガニ

保生橋の落差工の深場で、アカミミ亀（ミドリ亀）20～30cmが泳いでおりました。一匹は捕獲いたしました。もう一匹は逃走中。

今回も大きな粗大ごみはなかったようですが、細かいゴミは相変わらず多かったです。これを減らすには投棄しづらい環境作りが重要かと思えます。全コース順調に作業が行われ、また事故もなく無事終了いたしました。

今回は、かっぱの会から作業後の懇談になることを願い、参加者に飲み物、御菓子を提供させていただきました。お疲れ様でした。（吉田）

報告 南台・富士見小土曜講座・水のふしぎ探検隊

「八国山に行こう」

6月21日、総勢15人程が参加して八国山で虫たちとの触れ合いを楽しみました。

スタート地点の八国山たいけんの里の草地には、数種のバッタの幼虫がたくさんいて、児童たちは早速夢中でそれらを追いかけていました。

八国山では外来の吸血鬼、ヨコヅナサシガメが蛾を捕まえて体液を吸っているところに遭遇

し、みんなで自然の厳しさを体感しました。

他にもチョウの仲間やコウチュウの仲間など、みんなにとって初めて見る虫達との出会いがいろいろありました。

今回は3、4年生が中心で、過半数が女の子でしたが、虫捕りだけでなく木登りや崖登りなど、みんなわんぱくぶりを発揮していました。(ビー永島)

報告 北山小 ヤゴ救出大作戦

私はかっぱの活動で「ヤゴ救出大作戦」を最も楽しみにしています。参加した子どもは生き物をつまめる体験と、ヤゴがトンボへ羽化するところを見られ、まさに命に触れます。

5/24、まず、副校

長先生から「プールにいるヤゴを授業の前に救い出してあげよう！」とお話があり、スタッフの「トンボの一生」の紙芝居上演後、いざプールへ。今年も「去年も来たんだよ」という声をかけられ、「つまえられた!!」とヤゴを触る小さな手とキラキラの目に会えました。子どもたちは救出したヤゴを北山公園に放し、最後に数匹のヤゴとエサを家に持ち帰りました。

ギンヤンマのヤゴ



最後は一列に並んで、ヤゴを救出しました

1か月後のホタル観察会で一組の父子に「去年は羽化させられなかったけど今年は工夫して成功しま

した！」と声を掛けられ、ちいさな生き物がこの子の自然へのガイド役になってくれたとうれしく思いました。

当日の参加者は子ども 25、保護者 9、学校 1、かっぱの会 6 人(うち NPO バース 2)。救出したヤゴは赤とんぼ類(アキアカネ+コノシメトンボ)147、アジアイトトンボ 2、シオカラトンボ 1、ギンヤンマ 262、合計 412 頭でした。ちなみに昨年はアカトンボ類 965、シオカラトンボ 10、ギンヤンマは 0、合計 975 頭でした。(久)

報告 北山小 ホタル観察会



6/21(土)、ホタルがわずかながら生息する北川の最上流、狭山公園でホタル観察会を開催しました。

狭山公園 18 時に集合後、まずはホタルが住む環境を知るため多摩湖緑地へ(残念ながらここではホタルはほとんど見られない)。ここで東村山原風景を守る会の石橋さんから、この雑木林の意義や動植物の状況などの説明を聞き、またバース所属でかっぱ新会員の金本さんからホタルの見分け方やホタルの一生などの説明を受けました。



ホタルがでる日没まで時間があるので、狭山公園に戻り、今度は同じくバース所属の新会員、齋藤さんから宅部池に増えたブラックバスなどの外来種の問題やバッタの住む環境の話聞き、樹液のでる秘密の木を案内してもらいました。

夕暮れからすっかり暗くなったころいよいよホタルを見に公園内の北川沿いのスポットに移動。暗闇に白く光るホタルの灯りを見つけ、数は 5 ~ 10 匹程度と大変少なくなったものの、ホタルの灯りを体験することができました。

当日の参加は子ども 22 人、保護者 15 人、スタッフ 6 人でした。皆さんホタルの光を見ながら、来年もここでホタルが見られるを祈り散会しました。(遊星歯車)

特大パネルで解説 ▶



インフォメーション

かっぱ通信の印刷費、郵送費（マスコミや環境関係の識者、他の環境団体への周知経費を含む）や夏まつりの消耗品などの経常的な経費は、皆様方からの会費を基に活動を行なっています（企業等からの助成金は、経常的な経費への支出は認められない）。

今回、振込用紙を同封させていただきましたので、最低限の活動を行なっていくためにも、会費（年間3000円）のお振込をお願いいたします（既に振込済の方にも振込用紙を送付している可能性があります。悪しからずご了解ください）。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

北川かっぱの会 会議日程

7/20（日）17:00～18:30 茫々亭
夏まつり実行委員会
9/13（土）17:00～18:30 茫々亭
定例会 10月～12月頃の活動予定を中心に検討します。

DINING MOGU MOGU 紹介

会員の「シゲ」こと萩原繁郎さんが飲み屋さんを始めました。本誌持参の方は初回ドリンク1杯無料とのこと。

TEL : 042-403-6553

編集後記 梅雨に入って天気の変化に驚き。雷に豪雨は他人事ではない。ささいな変化を異常気象という過剰反応に冷やかかだったがやはりヘン。新記録が多すぎる。外国への抑止力うんぬんを急ぐより、地球温暖化対策が急務と思うのだが。人類の共通の課題に早く真剣に向かって欲しい。（遊星歯車）



かっぱの会会員募集

狭山丘陵の東麓、トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全とその前を流れる北川の清流復活という夢をもって作られた会です。自然と野外の遊びが大好きで、趣旨に賛同、活動に参加できる方（参加、入退会自由）を広く募集しております。

会費 年間3000円

「かっぱ通信」年5回をお送りします。

問い合わせ・申込み先

<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

会費振込先

〔郵便振替 00120-6-104476〕

〔りそな銀行東村山支店

（普）3605694〕



加入者名 北川かっぱの会

かっぱ通信は市内の公民館と図書館に置いてあります。

北川かっぱの会刊行物

『未来の川へ・北川復元プラン』北川復元プランのパイロットケースとして、北山公園周辺の北川が変わりつつあります。21世紀の未来の川の姿を探る一冊。頒価1000円 送料82円
新会員には無料贈呈

『北川流域マップ - 未来の川へ - 』北川公園、八国山を歩くための地図。流域の生き物ミニ図鑑付き。A2両面版 頒価200円

『八国山・北山公園の生き物観察ガイド』A2両面版の生き物ミニ図鑑と解説。観察会などイベントで無償配布。

発行:北川かっぱの会 連絡アドレス
CZT12221@nifty.ne.jp